

令和3年12月14日

令和3年第3回神奈川県議会定例会

厚生常任委員会報告資料

福祉子どもみらい局

目 次

	ページ
1 子育て世帯への臨時特別給付について.....	1

1 子育て世帯への臨時特別給付について

現在、国において、子育て世帯への臨時特別給付（5万円相当のクーポン給付）の制度検討が進められているところであるが、このことについて、県の対応状況を報告する。

(1) 経過

- 12月3日、国による都道府県・市町村向け説明会開催
事業スキーム案が示されるとともに、意見のある場合は、都道府県が市町村の意見を取りまとめて提出するよう依頼あり。（当初は、12月7日期限としていたが、翌日以降も受付している。）
- 12月10日9時時点の市町村の回答状況（16市町から回答あり）
横浜市、川崎市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、秦野市、厚木市、大和市、海老名市、寒川町、中井町、開成町、愛川町
(12月10日9時時点の回答内容の内訳)
 - ・現金給付を希望、又は柔軟に自治体の裁量に委ねるべきとする意見
7自治体
 - ・現金給付の選択、条件の緩和等についての意見
8自治体
 - ・制度の内容を確認する意見
1自治体
- 12月10日取材対応（本県のスタンスと市町村の意向をコメント）
なお、「回答した全ての市町が現金給付を希望」と発言したが、事実と異なることが取材後に判明したため、発言内容を訂正した。
- 12月13日、12月10日時点で回答のあった16市町に加え、残りの17市町村についても、順次、意見の提出があり、全33市町村から回答をいただいた。
なお、横浜市、川崎市、相模原市の3市については、12月10日17時までに意見をいただいたが、12月13日に5万円相当のクーポン給付について、現金で給付する旨の発表があったため、当該3市については、最新の状況を踏まえて意見を整理した。
(12月13日時点での市町村意見の内訳)
 - ・現金給付を希望、又は柔軟に自治体の裁量に委ねるべきとする意見
24自治体

- ・現金給付の選択、条件の緩和等についての意見
6自治体
- ・制度の内容を確認する意見
3自治体

(2) 本県のスタンス

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、クーポン給付によって、来年春の卒業・入学・新学期に向けた子どもの支援につなげたいとする国の趣旨は理解している。

しかし、「クーポンでなく現金給付にすべき」「市町村の裁量により現金給付を選択できるようにしてほしい」といった市町村の意向や、クーポン券発行に係る事務負担、経費、住民への迅速な給付を考慮すると、今回の事業は、全額現金給付とすべきであると考えます。

(3) 今後の対応

引き続き、国による制度検討を注視しながら、必要な対応を検討していく。